

<h2>名古屋丸の内ロータリークラブ</h2> <h1>Weekly Report</h1> <p>例会場 名古屋グレストンホテル TEL 052-264-8000</p> <p>例会日時 木曜日 12:30</p> <p>クラブ会報発行者 安藤 正道</p> <p>HP <a href="http://rc.nagoya-seinan.org/">http://rc.nagoya-seinan.org/</a></p> <p>岩田 宏会長年度目標： 他クラブと友好の輪を拡大 名古屋丸の内ロータリークラブを知ってもらおう</p>	 <p>世界へのプレゼントになろう</p>	承認	1995.3.28	
		会長	岩田 宏	
	幹事	若原 正幸	事務局	名古屋市中区栄 3-29-1 名古屋グレストンホテル 1007号
	2015-16年度 R.I.会長	K.R.ラビンドラン	TEL	052-263-1324
			FAX	052-263-0730
		Email	seinan1@fancy.ocn.ne.jp	

<b>第971回 例会 No. 16</b> 平成27年10月29日(木) 晴	
■ ローターソング	「手に手つないで」
■ 出席報告	会員51名中20名出席
■ 出席率	41.67% 出席計算人数48名
■ 修正出席率	10月15日 95.83%
■ スピーカー	社会保険労務士 池井戸貞夫様
■ ゲスト	松尾さんゲスト 鮎川浩一様

**会長挨拶** 岩田 宏

ニコBOX	
池井戸貞夫さん	お久しぶりです。マイナンバーについてお話しします。
●本日の卓話は、元会員の社会保険労務士 池井戸貞夫さんをお迎えして、マイナンバーについて解説して頂きます。池井戸さん、ようこそお越し下さいました。本日はどうぞ宜しくお願い申し上げます。	
若原幹事、川原、西川、安藤、後藤、有沢、森田、安江、田中、亀井、水野、高山、渡邊、宮崎 (敬称略)	
岩田会長 池井戸さん 再入会して下さい!	
●秋の健康感謝ニコニコ Day 武山、上野、宮崎 (敬称略)	
本日合計 39,000円	

### 卓話

**「マイナンバー 理解と対応の実務」**  
社会保険労務士 池井戸貞夫



### 会員一口メモ

「金沢旅情」 安江英雄



☆☆例会のご案内☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆  
 ◎11月5日(木)第972回例会 クラブフォーラム  
 「財団卓話」地区R財団副委員長 中林正人さん  
 ◎11月12日(木)第973回例会 外部卓話  
 「流れ星を見よう」天文研究家 浅田英夫様  
 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

### 第970回 例会 No. 15

平成27年10月22日(木) 晴  
秋の家族会「歌舞伎 名古屋顔見世」於 市民会館

■ ローターソング	
■ 出席報告	会員51名中15名出席
■ 出席率	31.91% 出席計算人数47名
■ 修正出席率	10月8日 95.74%
■ ゲスト	会員ご家族ご友人 20名
■ ビジター	静岡東 RC 鳥屋原 昇さん (10/22 受付) 以下12名

### 名古屋顔見世



幕間のお食事風景



15:30 開演  
「平家女護島 俊寛」  
吉衛門、芝雀ほか

16:45～17:55  
「太刀盗人」  
又五郎、種之助ほか

18:25～20:00  
「浮世柄比翼稲妻」  
錦之介、芝雀ほか

### ハイライトよねやま 187号 (米山記念奨学会ニュース WEBより抜粋)

#### ●寄付金速報

9月までの寄付金は前年同期と比べて2.3%減(普通寄付金1.8%増、特別寄付金6.9%減)、約880万円の減少となりました。昨年度は大口寄付があったため、前年同期比としては大幅減となりましたが、直近10年間の累計額では3番目に高い数字です。今月は米山月間です。これからも引き続き、ロータリーの皆様からご支援を賜りますよう、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

#### ●日韓親善会議で国際大会の米山イベントをPR



9月4日、都内ホテルにて第13回日韓親善会議が開催されました。日韓国両国合わせて1,476人の登録(日本から1,080人、韓国から396人)は、過去最多となる大盛会でした。

米山記念奨学会では、日韓親善会議委員会のご協力をいただき、2016年ソウル国際大会で予定している米山関連イベントのPRを目的にブース出展したほか、日本語版・韓国語版のチラシを全参加者に配布させていただきました。韓国出身のよねやま親善大使、金福漢さんも応援に駆けつけ、日韓国両国のロータリアンと交流を深めました。そのほか、多くのロータリアン、韓国出身の米山奨学生・学友に当会ブースにお立ち寄りいただきました。2016年ソウル国際大会(5月28日～6月1日 KINTEXにて開催)には、韓国在住の学友はもとより、アジア各国、日本からも多くの米山学友に参加を呼びかけています。

奨学生を連れて、なつかしい学友を誘って、ぜひご参

加ください!

#### ●地域のお年寄りと奨学生が敬老交流会(第2770地区)



第2770地区(埼玉県)の米山奨学生と学友が9月13日、春日部市内の介護老人保健施設を慰問しました。毎年恒例となっているこの行事には、米山奨学生・学友34人と、井原實ガバナーをはじめとする地区役員、ロータリアン、地区米山部門委員など総勢73人が参加。奨学生らは入居者の方々へダンスや美しい民族衣装を披露し、最後に全員で「世界に一つだけの花」合唱しました。その後グループに分かれて歓談をし、ふれあいのひとときを過ごしました。故郷の祖父母を思い出し、涙ぐむ奨学生もいました。参加した奨学生からは、「またすぐに会いに行きたい」、「あるおばあちゃんから、「昔は戦争をしたけれど、これからは仲良くしましょうね」と言われて心から感動した」など、活動後の感想が寄せられました。

#### ●地区を超え奨学生らが日本の高校生と国際交流



9月26日、米山奨学生と学友が東京都立小平高等学校を訪れ、高校生約280人へ国際交流の授業を実施しました。このプロジェクトは、東京米山友愛RCと東京米山ロータリーEクラブ2750が共催するもので、今年で3年目を迎えます。今回は、5地区から現役奨学生25人、関東在住学友42人ら15カ国の留学生たちが、日本の高校生に中国語を教えたり、母国を紹介するグループ授業を行いました。同校の柄倉校長は、「国際交流と異文化理解は前に進む力です。アジアの学生と交流する機会が少ないので、こうして身近に話すことで、学生たちにいい刺激となりました」と話し、発起人となった朴貞子さん(東京米山友愛RC)も、「参加してくれた奨学生・学友の皆さんが、それぞれの地域で高校生との交流を展開してくれたら、それこそがロータリーの“善の循環”ではないかと思います」と、語りました。